＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	彩の家～いろどり～
グループの名称	住宅研究会「彩」
直近採択グループ番号	04-0463-0269

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　良夫　代表者印
代表者所属先	株式会社三国ホーム
代表者所在地	埼玉県桶川市若宮2丁目6番37号
代表者電話番号	04-8789-1000

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社タカキ
事務局担当者名	時計　俊介　印
事務局郵便番号	207-0015
事務局所在地	東京都東大和市中央1-1-5
事務局電話番号	04-2566-2344
事務局FAX	04-2569-8212
事務局担当者E-mail	tokie@takakigroup.net

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	彩の家～いろどり～
２．グループの名称(必須)	住宅研究会「彩」
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0463-0269
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	埼玉県、東京都
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　良夫
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社三国ホーム
８．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県桶川市若宮2丁目6番37号
９．グループ代表者電話番号(必須)	04-8789-1000
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社タカキ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	時計　俊介
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	207-0015
１３．グループ事務局所在地(必須)	東京都東大和市中央1-1-5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	04-2566-2344
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	04-2569-8212
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tokie@takakigroup.net

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	17	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		20	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	20	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	4	戸
		申請が未確定（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	4	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		9	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	9	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	4	戸
		申請が未確定（上限165万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	1	棟
			100	㎡
		申請が未確定	2	棟
			200	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各区分の実施枠内で15日、月末の2回申込順に受け付ける。 応募が枠を上回った場合は抽選とする。 申込の権利は請負契約が結ばれていること。（分譲は確認済であること）

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）									
当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
補正予算	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
優良建築物型									
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ－ 1	栃木県森林組合連合会		320-0064	栃木県宇都宮市西一の沢町8－22	0286-37-1450
8	Ⅰ－ 2	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
3	Ⅰ－ 3	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268－56	019-688-4643
13	Ⅰ－ 4	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4－6御茶ノ水ソラシティ	03-6665-7500
1	Ⅰ－ 5	北海道森林組合連合会		060-0002	北海道札幌市中央区北二条西十九丁目1番地9	011-621-4293
8	Ⅰ－ 38	有限会社 タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ－ 39	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
3	Ⅱ － 3	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268－56	019-688-4643
9	Ⅱ － 6	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741－5	028-736-0056
3	Ⅱ － 7	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14－2	019-249-1088
8	Ⅱ － 8	丸川木材株式会社		309-1211	茨城県桜川市岩瀬298	029-675-2558
1	Ⅱ － 9	丸玉産業株式会社		092-0232	北海道網走郡津別町新町7番地	015-276-2111
34	Ⅱ － 36	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
8	Ⅱ － 40	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 4	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4－6御茶ノ水ソラシティ	03-6665-7500
13	Ⅲ － 10	株式会社タカキ		207-0015	東京都東大和市中央1-1-5	042-566-2344
14	Ⅲ － 11	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 12	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1－7－22	03-3661-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
13	Ⅳ － 10	株式会社タカキ		207-0015	東京都東大和市中央1-1-5	042-566-2344
11	Ⅳ － 13	株式会社タカキプレカット狭山工場		350-1325	埼玉県狭山市根岸大通東649－1	0429-53-9193
14	Ⅳ － 14	ナイスプレカット株式会社　幸浦工場		236-0003	神奈川県横浜市金沢区幸浦1-5-2	0457-75-7751
12	Ⅳ － 15	ナイスプレカット株式会社　木更津工場		292-0835	千葉県木更津市築地2－5	0438-30-1791
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 20	有限会社神木工務店		356-0052	埼玉県ふじみ野市苗間239	04-9261-0535	○	
11	Ｖ － 23	株式会社SH－Space		350-1315	埼玉県狭山市南入曽558－9	04-2902-6070	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							17	○	○
11	Ⅵ － 16	41526	株式会社三国ホーム		363-0022	埼玉県桶川市若宮2丁目6番37号	04-8789-1000		○
11	Ⅵ － 17	41617	株式会社日通ハウジング		362-0072	埼玉県上尾市中妻1－15－21	04-8772-0588	○	
11	Ⅵ － 18	41670	サンエム建設株式会社		356-0058	埼玉県ふじみ野市大井中央2－11－2	04-9264-3170	○	
11	Ⅵ － 19	41761	株式会社やない		337-0051	埼玉県さいたま市見沼区東大宮1－30－6	04-8684-1213		○
11	Ⅵ － 20	41615	有限会社神木工務店		356-0052	埼玉県ふじみ野市苗間239	04-9261-0535	○	
11	Ⅵ － 22	41665	有限会社大橋工務店		363-0027	埼玉県桶川市川田谷3857－3	04-8787-3301	○	
11	Ⅵ － 23	41464	株式会社SH－Space		350-1315	埼玉県狭山市南入曽558－9	04-2902-6070		○
11	Ⅵ － 24	41769	鐘村木材工業株式会社		350-1331	埼玉県狭山市新狭山1－5－7	04-2952-5102	○	
11	Ⅵ － 25	41745	株式会社松美建設		350-0023	埼玉県川越市並木848－3	04-9235-1623		○
11	Ⅵ － 26	41532	株式会社出水建設		350-1102	埼玉県川越市的場北1－6－32	04-9231-3997	○	
11	Ⅵ － 27	41781	株式会社エスエス商会		350-1152	埼玉県川越市砂久保143－6	049-293-2472	○	
11	Ⅵ － 29	41719	株式会社入倉工務店		350-1121	埼玉県川越市脇田新町16－3	04-9243-3204		○
11	Ⅵ － 31	41468	株式会社槻川住建工業		350-1203	埼玉県日高市旭ケ丘105－2	04-2985-7427		○
11	Ⅵ － 32	41643	株式会社 アークレスト		359-1141	埼玉県所沢市小手指町4－10－1	04-2948-2121	○	
11	Ⅵ － 33	41770	有限会社鈴福工務店		336-0974	埼玉県さいたま市緑区大崎1774－4	04-8878-3069		○
11	Ⅵ － 34	41437	有限会社ヨダ工務店		353-0002	埼玉県志木市中宗岡1－18－17	04-8473-2193		○
11	Ⅵ － 35	41477	株式会社吉建工舎		350-1213	埼玉県日高市高萩2355-3	04-2985-0635	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
11	Ⅵ － 16	41526	株式会社三国ホーム	40 戸	36 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡		○			
11	Ⅵ － 17	41617	株式会社日通ハウジング	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				○
11	Ⅵ － 18	41670	サンエム建設株式会社	5 戸	5 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○			○
11	Ⅵ － 19	41761	株式会社やない	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 20	41615	有限会社神木工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○			○
11	Ⅵ － 22	41665	有限会社大橋工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 23	41464	株式会社SH－Space	7 戸	7 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
11	Ⅵ － 24	41769	鍾村木材工業株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 25	41745	株式会社松美建設	74 戸	77 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 26	41532	株式会社出水建設	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ － 27	41781	株式会社エスエス商会	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡				○	○
11	Ⅵ － 29	41719	株式会社入倉工務店	12 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 31	41468	株式会社槻川住建工業	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ － 32	41643	株式会社　アークレスト	25 戸	22 戸	6 戸	7 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ － 33	41770	有限会社鈴福工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡		○			
11	Ⅵ － 34	41437	有限会社ヨダ工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 35	41477	株式会社吉建工舎	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 37	株式会社 HAMAYA		160-0022	東京都新宿区新宿1-7-1 新宿171ビル	03-3341-1701
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）彩の家～いろどり～	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県、東京都
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）住宅研究会「彩」	（結成年）2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0463-0269	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・寒暖の差が激しいエリアであり、特に夏場は全国でも高温を記録することで有名な都市もある。一方で、冬場の冷え込みは厳しい内陸型の気候となっている。 従って開口部の断熱性、遮熱性を重視した家づくりが求められる ・首都圏直下型地震の対象地域を含むため長寿命型は耐震等級2以上の耐震性能とする ・冬の寒さに備えて、糖度省エネ型は断熱等性能等級4を確保する	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・断熱性、遮熱性を重視し開口部にLow-eガラスを使用する ・特に夏場はパッシブなエネルギーを窓の開閉により活用出来るように「通風シミュレーション」を実施し、施主様に開口部の計画を提案する。 ・太陽光発電の稼働に恵まれた、日射条件が得られるエリアであり、積極的に太陽光発電システムの搭載を提案し、ゼロ・エネ住宅、ZEHへの取組を事務局が支援していく	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・加盟した工務店、設計事務所がそれぞれが培ったデザインによる家づくりを前提とするため、デザイン上のルールは設けない ・個々の工務店、設計事務所が地域の景観に配慮した家づくりを行うこととする	○
④ ①～③の背景	・当該エリアは海に面していない、内陸型気候のエリアであり、一日の寒暖の差が激しく、夏は高温を記録する都市を含んでいる ・年間を通して降雪、積雪は殆どないため太陽光発電の採用には魅力的なエリアである	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・彩の家～いろどり～を地域型住宅として訴求するための「営業マニュアル」を作成し活用する ・営業マニュアル「住まいづくりカタログ」を会員工務店に配布し、活用することで長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅のメリットを施主様に理解してもらう	◎

イ. 効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: ・梁の標準スパン表により軸組みプレカット設計を行う ・サッシ、断熱材は標準仕様書以上のものを使用する	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている→	内容: ・節水型トイレ、水洗、省エネ型エアコン、ハイブリッド給湯器など最新情報を例会にて提供するが仕入ルートの統一は行わない	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: ・サッシLow-Eペアガラス、サッシ枠樹脂複合サッシ以上　断熱材は熱伝導率0.043以下の断熱材を使用する（屋根、壁、床）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: ・使用頻度の多い養生材、遮音材、断熱材などは常備在庫のカタログを作成しカタログ品番で発注を行う。また、天井梯子、床下収納、床下点検口キッチンパネル等も品揃えを統一しカタログ発注後に直ぐに入荷するシステムとしている	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容: ・未供給、未経験工務店の供給を容易にするために、長期優良住宅技術的審査申請や住宅性能表示制度の申請サポートを事務局のメイン業務とする。 ・未供給、未取得工務店による成功事例、成功要因を会員間で情報共有する等を事務局主導で行う。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない □ ある →	内容: 「技術向上委員会」が施工マニュアルを作成し施工の標準化を図った。今後は建設性能評価を取り入れることを検討する	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない □ ある →	内容:	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容: 構造材積算フォーマットは共通化し、地域材50%超を自動的に積算チェックできる仕組を整えて運用している	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容: ・施主様向け現場　見学会、プレカット工場見学会を開催している ・プレカット工場見学時には森林資源保全、自然環境の維持に関するVTRを上映し地域材活用の意義を訴求している	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・第3者機関による住宅性能評価は今後の構成員の状況をみて導入する予定となっている		○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）彩の家～いろどり～	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県、東京都
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住宅研究会「彩」	（結成年）2015　年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0463-0269	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴情報は基本WEB管理で行うが、導入が未だの工務店は紙ベースで確実に保管する。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴情報機関を紹介・斡旋し、WEB管理化を推進する。一部業者に例会で説明を受け導入を促進している	◎
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：・当会で作成した維持管理計画書を使用する。個別に改良の必要な場合は各施工店にて変更することも可とする ・定期点検に際しては、チェックリストに従って施主様の自己採点を依頼する	◎
	②-2	補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：維持管理計画書に定期点検結果を記入しWEB管理に付け加えるか紙ベースで保管し「維持管理委員会」に提出する	◎
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：「維持管理委員会」の勉強会にて「住まいの点検マニュアル」を施主向けに作成し配布する	◎
	③-2	DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：メーカーショールームを利用したリフォーム相談会を数社共同で開催する　現在2地域×2回/年	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：「維持管理委員会」が共通の維持管理計画書、使用状況のチェックを行う	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある → 内容：リフォーム相談会で省エネ設備機器、太陽光発電システムの紹介を行い長期優良化リフォームに繋がる規模のリフォームには、リフォームローン業者の紹介も併行する	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：廃業や倒産した場合でもすぐ対応できるようにWEB管理化を推進する	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：専門分野の法律家の研修会を定期的に開催しているので、施工店への案内を徹底し実例や法規の改正について学ぶ機会としている	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：・長寿命型（長期優良住宅）高度省エネ型（認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅）とも申請から施工までグループ事務局の担当者が要望し従い支援し、必要に応じて研修会を実施している	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：・技術向上委員会が施工マニュアルを作成し、マニュアルどおりの施工を普及させている	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	□ ある → 内容：・定期的に現場検査を行うが、将来的には住宅建設性能評価を取り入れ現場検査を第三者が行うシステムとする	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：・プレカット仕様書情報により、使用地域材の必要数を2カ月以上前に把握し必要在庫を保管する	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：・現在大工職不足が顕著となり、一般社団法人東京大工塾を立ち上げた	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：・プレカット仕様書、建材共通カタログの共通品番発注により合理化が進行している。今後は特定商品の一括発注によりコスト削減にも取り組む	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 18	今年度の参加目標人数 8 ・会員工務店の少なくとも各社1名が100%受講する	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 8	今年度の参加目標人数 5 ・講習日程の告知を徹底させる	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：・会員工務店の大半が受講済みであるが、今回新入の工務店もいるので、引き続き事務局より必ず告知を行う。設計、施工とも受講することを奨励する	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			住宅版BELSをが平成28年4月から開始され、ラベル表示で住宅の効率化がわかるためお施主様にアピールできるためいち早く導入し普及促進を図っていく。		◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）彩の家～いろどり～	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県、東京都
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）住宅研究会「彩」	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0463-0269	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	・野地合板、床合板を使用する場合は、合法木材である国産材100%を使用したものを使用する。 ・地域材ごとの使用部位は下表の通り	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	下記のルートに従って、主要構造材の50%超を地域材を使用して家づくりを行う 原木産地：ハ溝地区／三陸地区 北海道地区 製材業者：丸川木材、二宮木材 宮の郷木材事業協同組合 中国木材／三陸木材高次加工 二和木材 土台、柱、梁・桁：スギ、スギ集成、ヒノキ、ヒノキ集成／カラマツ、カラマツ集成 ▶ プレカット工場 ▶ 木材・建材流通業者 ▶ 出荷証明 施工現場 直送の場合あり 全ての事業者は、合法木材事業者認定証を取得している	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・プレカット工場は当月末棚卸と翌月の上棟予定から必要在庫を予想している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材価格情報は産地製材業者、商社・問屋情報がプレカット加工業者に月2回以上定期的に発信されている（但しヒノキ材等、値上がり在庫無し現象が時により発生している）	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：上棟予定の1ヵ月前には「プレカット木拾い表」が提示されるので地域材の使用量は自ずと把握できる。この使用量を基に直近3ヵ月の需要を予測し、概算量を製材業者に定期的に連絡を行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　60　枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）20枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：地域ごとの通風シュミレーション計画を提案しパッシブなエネルギーの活用を推奨するセミナーを開催する	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	丸川木材（茨城県桜川市）、二宮木材（栃木県那須塩原市）、三陸木材高次加工協同組合（岩手県気仙郡））などの被災地材の利用を積極的に行う事で復興支援活動の一助としている	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	特になし	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）彩の家～いろどり～	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県、東京都
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）住宅研究会「彩」	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0463-0269	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

特徴(一例)
①外皮平均熱貫流率は5地域と6地域：0.55(㎡K)を下回ることを目標とする。
②サッシはLOW-E　ペア硝子、熱貫流率2.33以下の商品を提案する。
③断熱材　天井：熱伝導率0.043以下　壁：熱伝導率0.043以下　床：熱伝導率0.043以下の物を提案しなるべく性能をあげる努力をする。
④高効率給湯機はJIS効率2.7以上の商品を提案する。
⑤照明器具はLEDを極力提案する。
⑥換気は第3種換気の場合には非消費電力0.20w/（m3/h）以下を採用する。
⑦ゼロエネ住宅はBELS認証を取得する。
⑧一次エネルギー消費量等の評価結果は太陽光を除くエネルギー削減率Roは20%以上を目標とする。

啓蒙活動(一例)
①スマートウェルネス住宅等推進事業と連携し健康住宅や超高断熱化の取組を会で共有し性能の向上に努めて頂く。
②供給工務店による未供給工務店への勉強会、特に、どうやって顧客を創造したのかなどより実態の即した情報交換、情報集約などの活動を事務局中心で行う
③地域材の特徴を把握し提案活動が出来る為に、山林ツアーを開催する。
④各種ロードマップ等で国の動向を理解し体験型施設を活用することで今後の営業活動に役立てる。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。